

京阪本線（寝屋川市・枚方市） 連続立体交差事業

～計画の具体化に向けて～



大阪府・寝屋川市・枚方市

地域の現状と課題

寝屋川市、枚方市の京阪本線沿線は、大阪近郊の住宅都市として発展してきた地域で、市の中心となる京阪本線の寝屋川市駅及び枚方市駅周辺は、既に高架化されています。

しかしながら、両駅間の香里園駅、光善寺駅、枚方公園駅周辺は、平面のままで21箇所の踏切があり、その内20箇所が、ピーク1時間当たり40分以上閉まっている「開かずの踏切」となっています。

連続立体交差事業は、踏切を一挙に除去することで、交通渋滞や事故を抜本的に解消するとともに、鉄道により分断されていた市街地の一体化を図り、地域の発展に大きく寄与するものです。

このパンフレットは、京阪本線連続立体交差事業の実現に向け、沿線のまちづくりを皆様とともに具体化していくため、大阪府、寝屋川市、枚方市、京阪電気鉄道株式会社で検討した「沿線のまちづくり構想」や「鉄道高架化の基本方針」をとりまとめたものです。

1 「開かずの踏切」が交通渋滞や事故の大きな要因となっています。



朝夕のラッシュ時には車が渋滞し、市民生活の支障となっています。

【写真】三和踏切



歩行者や自転車も長時間待たされており、踏切が開いて、も人や車が錯綜するため非常に危険です。

【写真】香里園学校踏切

2 鉄道により地域が分断されています。



鉄道が地域や学区を分断しており、地域活動の支障となっています。

【写真】光善寺踏切



鉄道が緊急車両の通行の妨げとなっており、消防・救急活動の支障となっています。

【写真】木墨道踏切

3 駅及び駅周辺の安全性や快適性の向上が課題となっています。



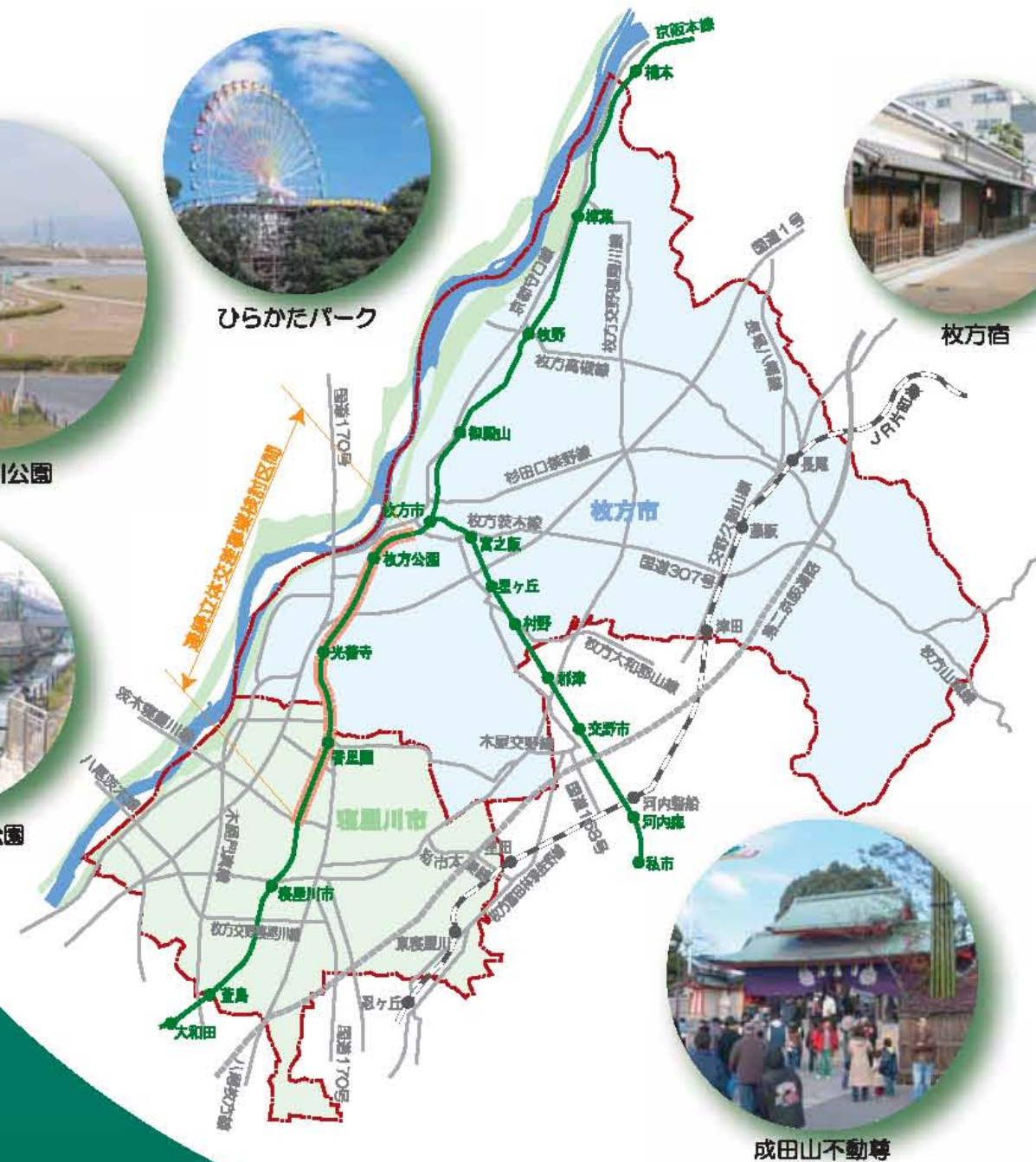
ホームが曲線区間にあるため、電車とホームの間が広く開いています。またホーム幅も狭く安全性に問題があります。

【写真】光善寺駅

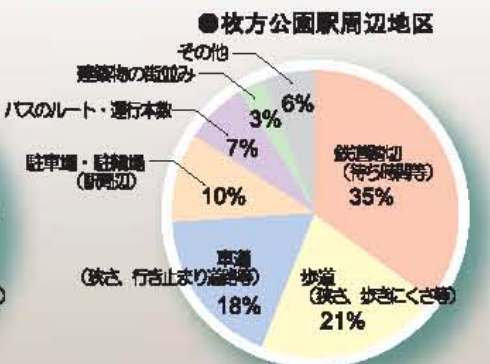


駅前広場がなく、また府道八尾枚方線に歩道がないため、バスや人、車が混雑して非常に危険な状態です。

【写真】光善寺駅前



【アンケートによる住民等の意向】 ～日頃から不便、または問題があると感じていること～

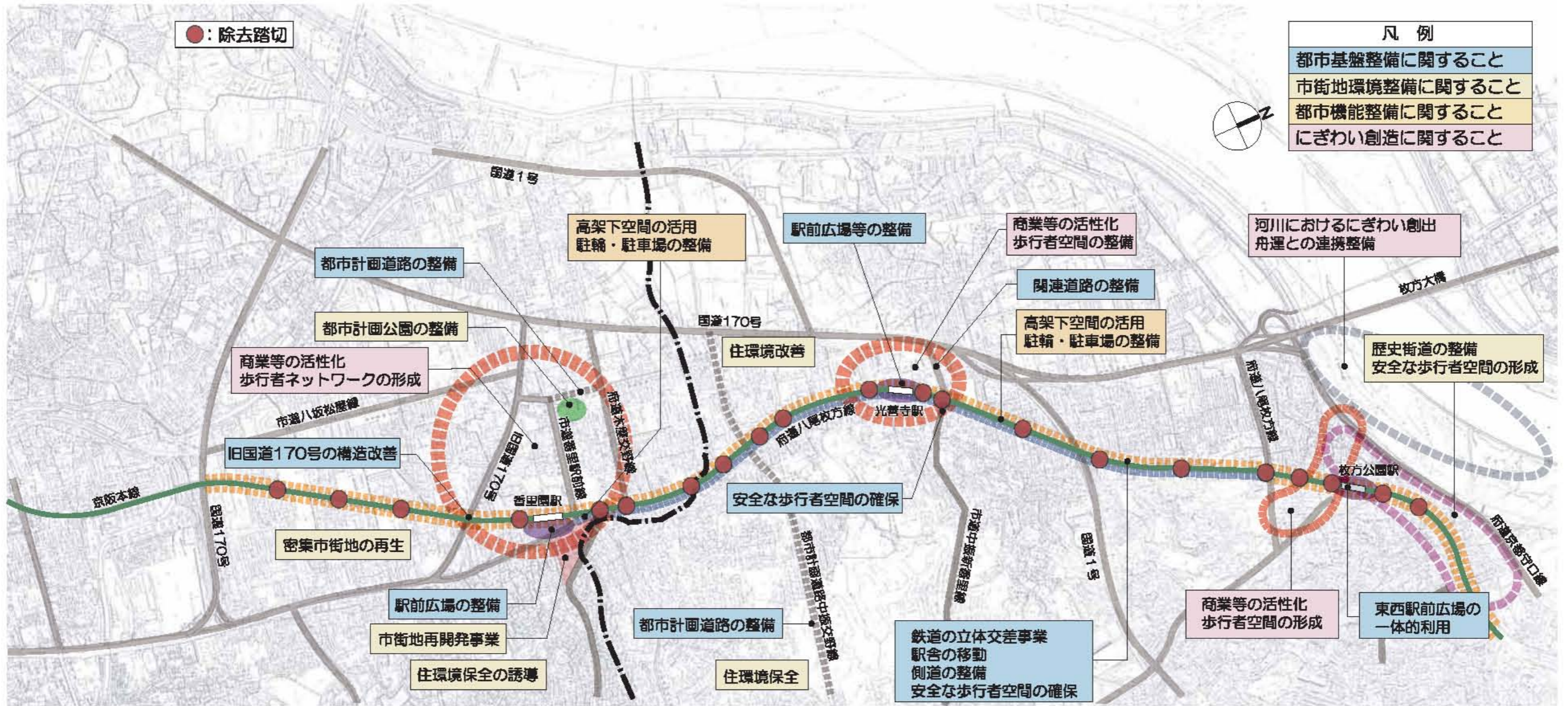


沿線のまちづくり構想

寝屋川市・枚方市では、連続立体交差事業とあわせて、駅を中心とした沿線のまちづくりについて検討しています。

「まちづくり」は、行政と住民の方がお互いに協力して行うことが大切でありますので、両市では市民等の参画による検討会や懇談会を設置し、様々な意見・提言をいただくとともに、パブリック・コメントによる意見も踏まえて、平成19年度末に「まちづくり構想」を策定しました。

今後、皆様とともに、「まちづくり構想」の具体化に向けて検討を進めていきます。



「寝屋川市香里園駅周辺地区まちづくり構想」及び「枚方市京阪沿線（枚方市駅以南）まちづくり構想」より抜粋



●香里園駅東地区再開発事業



●香里園駅周辺の商店街



●香里園駅西側駅前広場



●香里園地の並木



●光善寺駅前



●ひらかたパーク



●淀川の舟運

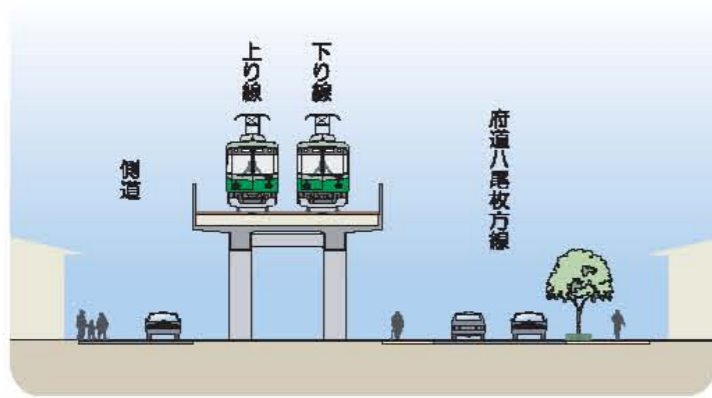


●建屋（枚方市）

鉄道高架化の基本方針

凡 例	
— (solid blue line)	現在線
- - - (dashed red line)	計画線
⋯⋯⋯ (dotted green line)	仮線
- - - (dashed black line)	市境
— (solid grey line)	幹線道路
○ (orange circle)	除去踏切

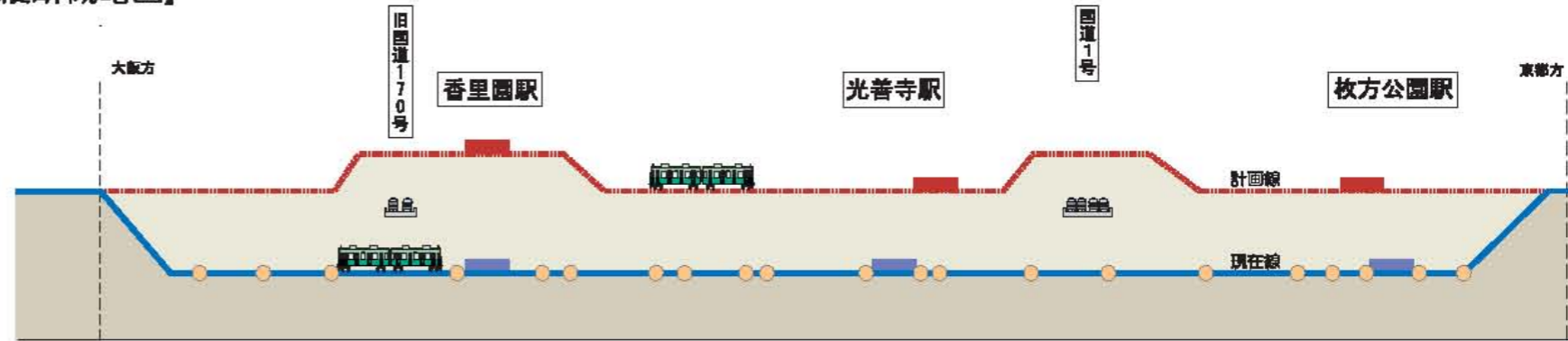
【標準断面イメージ図】



【平面概略図】



【縦断概略図】

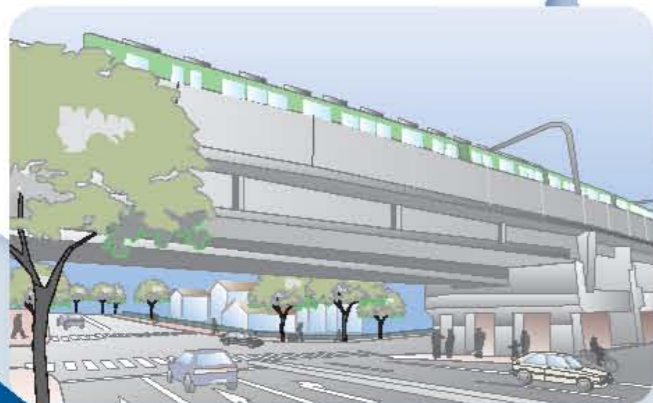


鉄道高架化による効果

「連続立体交差事業」を実施することにより次のような効果があります。

1. 安全で快適なまちの形成

- ・踏切を除去することで交通渋滞が解消され、踏切事故もなくなります。
- ・自動車や、自転車、歩行者の流れがスムーズになります。



【交差道路のイメージ】

2. 拠点整備による地域の活性化

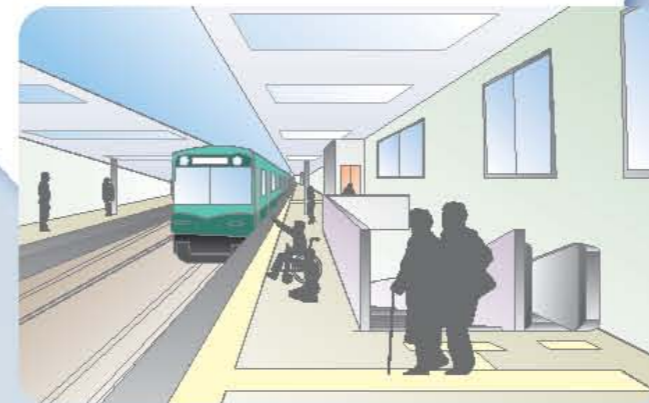
- ・鉄道による市街地の分断が解消され、まちの一体化を図ることにより、安全性・快適性の向上が図られ、地域の活性化に貢献します。
- ・高架下の効果的な活用により、地域の活性化を図ることができます。



【高架下のイメージ】

3. 人にやさしい駅の形成

- ・エレベーターや誘導ブロックなど、バリアフリーに配慮した高架駅の整備により、安全で快適な駅を形成します。



【駅ホームのイメージ】

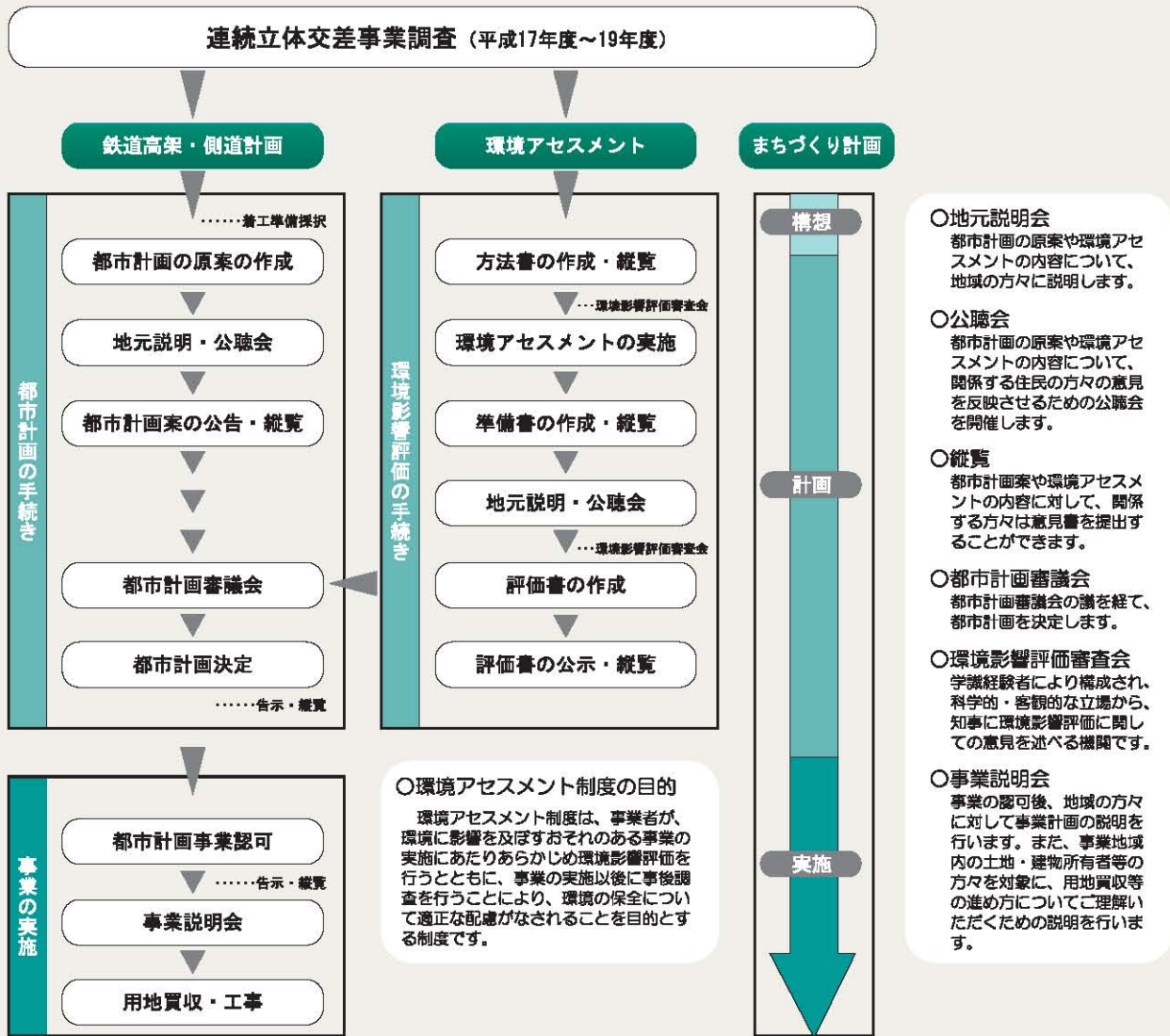
4. 良質な景観の形成

- ・景観や地域性に配慮した駅舎や、駅前広場、側道整備などにより、優れた街並み景観を形成することができます。



【駅前広場のイメージ】

●連続立体交差事業の取り組み



※連続立体交差事業は、ガソリン税、自動車重量税などの財源をもとに、都市計画事業として実施するものです。

●ご相談・お問い合わせ



大阪府 都市整備部交通道路室街路課
〒540-8570 大阪市中央区大手前2丁目1番22号
電話 (代) 06-6941-0351 FAX 06-6944-6780



寝屋川市 まち政策部都市計画室
〒572-8555 大阪府寝屋川市本町1番1号
電話 (代) 072-824-1181 FAX 072-825-2618

大阪府 枚方土木事務所総務企画課
〒573-0027 大阪府枚方市大垣内町2丁目15番1号
(大阪府北河内府民センタービル内)
電話 (代) 072-844-1331 FAX 072-843-4623



枚方市 都市整備部都市計画課
〒573-8666 大阪府枚方市大垣内町2丁目1番20号
電話 (代) 072-841-1221 FAX 072-841-3039